

はつらつ

鶴川第1高齢者支援センター便り 高齢者の皆様が
住み慣れた場所で、安心していきいきと生活できる地域づくりを目指します！

高齢者支援センターとは？



高齢者支援センターは地域の総合相談窓口です。町田市から委託を受けて、町田市内には12のセンターと、医療と介護の連携に特化したセンターを合わせて13のセンターが設置されています。高齢者の方が、住み慣れた地域で継続して生活できるように、介護保険申請、認知症、成年後見制度などの相談を受けています。

また、町内会・自治会、老人会、自主グループなどの地域住民

の方を対象に、高齢者支援センターの機能や役割の説明会や、認知症サポーター養成講座、あんしんキーホルダー登録会など、さまざまな説明会や講座等を開催することができます。

高齢者支援センターはお住まいの地域ごとに担当のセンターが設置されています。鶴川第1高齢者支援センターの担当地域は、小野路町、野津田町、金井、金井町、金井ヶ丘、大蔵町、薬師台となっております。

お困りごとは、時間が経つにつれて深刻化・複雑化することが少なくないため、早目の対応が肝要です。どうぞお気軽にセンターまでご相談ください。



外出して人と交流する「社会参加」は健康維持にとっても大切です！地域での様々な活動をご紹介します。



大蔵あんしん相談室 もご利用ください！

分室もありますので、お近くの窓口をご利用ください。

住所 町田市大蔵町 806

交通 鶴川駅よりバス「若葉台駅行き」にて約4分
→「鶴川市民センター前」下車徒歩1分

電話 042-708-8964

受付時間 月～土 8:30～17:00（日祝と12/29～1/3は休み）



【外観】
市民センターの向かい側、
元クリーニング屋さんの店舗（右側）にあります。

様子伺い訪問を実施しています

当センターでは毎年、担当地区の高齢者宅を順番にお伺いし、支援センターの周知活動や困りごとの確認を行っています。対象は住民票上、75歳以上の一人暮らし世帯及び75歳以上の方がいらっしゃる高齢者世帯です。現在、大蔵地区を回っていますが、その次は金井ヶ丘地区に伺う予定です。支援センター職員は緑色のベストを着用し、身分証明の名札をつけています。物騒な事件や詐欺などもありますので、支援センターの職員であることを確認して頂き、その上でお時間がございましたら、ご様子をお伺いできればと思います。



名札

支援センターの名前入りのベストが目印です。

知ってる？権利擁護 ②〇

ACP とは？

もしもの時について、将来の自分の事を考えたことはありますか？家族や大切な人が、どこで誰とどんな思いで生活をしていきたいのかを話し合ったことはありますか？ACPとは「アドバンス（事前に）・ケア（医療や介護など）・プランニング（計画を立てる）」の略語であり、「人生会議」とも言われています。将来、自分自身が病気になったり、介護が必要な状態になったときに、大切にしたいことや、これから「どう生きたいか」を、家族や医療・介護関係者と繰り返し話し合い、共有することが、ACPです。

いざという時に備えて、自分自身の「思い」に向き合ってみませんか？東京都では普及啓発を目的とした「わたしの思い手帳」を作成しています。都民個人からの取り寄せができますし、センターにもいくらか在庫があります。



ACP普及啓発小冊子「わたしの思い手帳」



←ここから
配送の申し込みも
できます。

東京都保健医療局

報告 家族介護者教室を開催しました



3/15（土）家族介護者教室「終活を考える～最近の葬儀の傾向を知る～」を開催しました。（有）東興礼代表取締役・全葬連理事 伊藤健吾氏へ講師をお願いし、お葬式やお墓の種類、また葬儀を考えるにあたり、知っておいた方が良いポイントを教えてくださいました。普段なかなか聞くことができない内容であり、参加者の方も興味深く聞かれていました。今回参加者の方からいただいた意見を元に、今後の介護者教室の内容を検討したいと考えています。

学ぶ 介護予防サポーター養成講座の受講生募集中

介護予防サポーターは介護予防の普及啓発活動を行うボランティアです。地域で活躍してみませんか？4日間の全課程への出席が必須となっております。ご興味のある方はセンターまでお問合せ下さい。

スケジュール

6月6日(金)

6月13日(金)

6月20日(金)

6月27日(金)

場所：鶴川市民センター 時間：9:10（受付）～ 11:50

お知らせ 移動販売を開始

町田市では、日常の買物に不便を感じている地域を対象として12月より移動販売を開始



しました。株式会社マイエー、ウエルシア薬局株式会社と協定を結び、市、町内会・自治会と連携し、買物支援だけでなく、交流機会の創出や見守りの充実を図りたいと考えています。

鶴川第1高齢者支援センターのエリアでは、つる川和光台自治会にて開始となっています。自治会館の前にある障がい者グループホームの駐車場をお借りし、毎回多くの方が買い物に来られ、久しぶりの再会を喜ばれたり、お話を楽しむ姿が見られたりしています。

つる川和光台自治会の方以外もご利用できますので、ぜひお越しください。（買物に困っている地域の町内会・自治会等で、移動販売の実施を希望する場合は、支援センターまでご相談ください。）



町田市鶴川第1高齢者支援センター

町田市薬師台 3-270-1（第二清風園内）

 042-736-6927

大蔵あんしん相談室

町田市大蔵町 806

 042-708-8964

月～土（祝日と12/29～1/3除く）8:30～17:00